

一 般 質 問 通 告 表

平成 2 5 年 第 3 回 始 良 市 議 会 定 例 会 《 9 月 13 日 (金) 午 前 9 時 開 会 》

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 湯之原一郎	1. 農業基盤整備について	<p>(1) 市内の耕地の約8割が水田であり、圃場整備率は約95%と順調に整備が進んできているようである。</p> <p>一方で、基盤整備が完了したにも拘わらず農業用水が十分に確保できない圃場や、開水路の老朽化による漏水で、農作業に支障をきたしている圃場もある。農業従事者の減少、稲作の低コスト化、水田の汎用化等を考慮すると、農業用水路のパイプライン整備を推し進めるべきと考える。</p> <p>① パイプラインの整備率はどうなっているか。</p> <p>② パイプラインの整備方針を問う。</p> <p>③ 今夏の少雨による著しい渇水で、一部のパイプライン整備地域で、農業用水が十分に行き渡らないところがあった。地球温暖化に伴い、今後とも異常気象が頻発することが予想されているが、このような事態への対応策を検討する必要はないか。</p> <p>(2) 木津志・北山地区の住民から、未整備の水田について圃場整備を推進するよう要望書を数年前に出したが、現在のところ回答を得られていないと聞いた。</p> <p>厳しい耕作条件を少しでも緩和し、耕作放棄地を増やさないためにも、早く要望に応じて事業実施すべきと考えるが、対応をどのように考えているか。</p>	市長
	2. 公共施設への太陽光発電事業導入について	<p>薩摩川内市では、公共施設の屋根を使って太陽光発電事業をする事業者を公募し、有償で貸し出す制度を導入している。公共施設の有効利用や、災害</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 県総合体育館の誘致について</p>	<p>時の機能強化、市民への啓発を図ることを目的としているようである。</p> <p>本市でも、公共施設や遊休公有地に太陽光発電事業の事業者公募制度の導入を検討し、財源確保を図る考えはないか。</p> <p>伊藤知事は、鹿児島本港区ドルフィンポート跡地に整備を予定する総合体育館計画を再検討する方針を明らかにした。建設場所や時期、施設の機能も含めて全面的に見直すとのことである。</p> <p>新聞報道によると、地元誘致をアピールする自治体関係者もいるとのことである。始良市の地理的条件等を考えたとき、県土の中央部にあり、空港に近く、九州道、JRなどの交通網もよく整備され、県民にとっても本市への立地は利便性が高いと考える。県総合体育館の誘致について積極的に調査検討する考えはないか問う。</p>	<p>市長</p>
	<p>4. 中迫配水池築造工事の入札について</p>	<p>市が平成24年9月25日に入札を実施した中迫配水池築造工事（予定価格1億4513万円）に関して、当初、担当部署ではこれまでの慣例に従い工種を「土木」で発注する予定であった。</p> <p>指名委員会では、当該工事の工種を「土木」ではなく「建築」で入札・発注することが提案され、担当部署の方針と異なる決定がなされた。その後、市内の業者が、1億3980万円で落札・受注している。</p> <p>(1) 担当部署の方針を考慮することなく、指名委員会で工種を「土木」から「建築」に変更した理由は何か。</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		(2) 変更に至った経緯を問う。	
2. 湯元 秀誠	<p data-bbox="395 324 692 403">1. 安全な通学路の確保について</p> <p data-bbox="395 1758 692 1836">2. 北山診療所の運営充実を</p>	<p data-bbox="718 324 1279 548">蒲生地区、下久徳の児童、生徒の通学路のルートは、友徳橋～川東下～川東中～後田橋～野村ストアー前交差点を経て学校へと通う子供たちが主である。</p> <p data-bbox="718 560 1279 840">(1) このルートの中、松林商店前三文字から野村ストアーまでは歩道もなく、車道は2車線のセンターラインもない上に、車の往来が多い区間である。ここを通う子供たちの現況を認識されているか。</p> <p data-bbox="718 851 1279 974">(2) 認識があるとするならば、どのくらいの数の子供たちが利用しているか。</p> <p data-bbox="718 985 1279 1064">また、ここの区間の車の交通量の実態調査を実施したことがあるか。</p> <p data-bbox="718 1075 1279 1209">(3) 伊集院～蒲生～溝辺線の蒲生区間のルートも決まり後田橋経由のルートの管理は今後どこが行うのか。</p> <p data-bbox="718 1220 1279 1310">歩道を含む整備の計画は今後どこが進めていくのか。</p> <p data-bbox="718 1321 1279 1646">(4) この区間の朝の登校時には川東地区の方々のボランティアによる子供たちの安全確保と車の誘導がなされているが、この方々にとっても曲線な道路事情が死角になり責任は負いかねると言われる。悲願達成のための整備計画を示していただきたい。</p> <p data-bbox="718 1758 1279 1881">今日まで北山診療所は、無医療地域の方々への健康管理に安心を与え、親しまれ大きく貢献している。</p> <p data-bbox="718 1892 1279 2027">(1) 漆地区民への聞き取り調査では、出張診療所設置の要望が多く寄せられた。</p> <p data-bbox="718 2038 1279 2072">始良市の特別会計は診療所運営の充</p>	<p data-bbox="1305 324 1469 403">市長 教育委員長</p> <p data-bbox="1305 1758 1374 1792">市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 市職員の資質向上を図る研修等について</p>	<p>実が問われる。地元の医師会の理解も必要かと考えるが、漆地区での出張診療所の開設の可能性を問う。</p> <p>(2) 診療所運営には医師の方の人柄、努力があつて地域の方の信頼性も高まるとみる。</p> <p>前任者の医師の方の評判、人気も良かったのに、定年を待たず急に辞めてしまわれた。その理由に「前任者の先生が辞めると市長が言っている」との発言だったと聞く。真相を問う。</p> <p>合併して3年半が経過した。市民の全体の連帯感、協調性も行政の良好な誘導的取組みなどで高まりつつある。</p> <p>(1) 市の将来像ビジョンに、一体感あふれるまち、共生協働を推進していくとある。その中にコミュニティのあり方を再検討しながら地域と行政が協働して活動しやすい環境づくりを行うとある。</p> <p>地域コミュニティ活動では職員の地区担当者を配置するか。</p> <p>また、全職員を対象に地区担当者の配置の理解は得られないか。</p> <p>市の将来性、地域のコミュニティ活性化には担当職員の役割は大きいことから、小グループなどによる、職員自らが選択する先進地研修は出来ないか問う。</p> <p>(2) 若手市職員と市長を中心とした執行者の飲み会がなされ、職員から批判の声があると聞く。</p> <p>良好な勤務環境、コミュニティを図るには、飲み会などは賛同できるが、強制や嫌がることでは職員の資質向上にはつながらない。</p> <p>その目的、現状の見解を問う。</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 神村 次郎	1. 環境問題について	<p>(1) 環境基本計画について</p> <p>環境基本計画は、自然環境に負荷をかけず、保全をしながら私達の生活を豊かにしていく取り組みであり、本市の環境施策の根本となる計画である。</p> <p>自然環境と社会経済活動との調和を図り環境負荷の少ない、まちづくりを推進するため環境に関する条例が制定された。環境の保全に関する施策の方向性を示す環境基本計画を策定中だが、以下について問う。</p> <p>① 計画期間について問う。</p> <p>② 本市における計画のめざす方向性と、環境問題の課題は何か問う。</p> <p>③ 課題ごとの数値目標の設定が必要と考えるが、どのような計画になるのか問う。</p> <p>④ 市民がこの計画を地域全体で理解し推進していくという視点に立たなければならない。広く一般市民から意見を聴取し計画に反映させていくことが重要と考えるが、取り組みの経過を問う。</p> <p>⑤ 環境保全に関することを環境審議会で調査審議することになっている。どのような課題が検討されているか問う。</p> <p>(2) 新エネルギーの利用促進について</p> <p>家庭における新エネルギーの利用促進、地球規模の環境問題である地球温暖化問題に貢献するために、住宅に太陽熱システム（太陽熱温水器）を導入する市民へ補助はできないか問う。</p>	市長
	2. 放課後児童クラブについて	<p>就労と子育ての両立を図るとともに、児童の健全育成を目的とした放課</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 彫刻のあるまちづくりについて</p>	<p>後児童健全育成事業は、2012年8月国会で成立した「地域・子ども子育て支援法」でどう変わるのか問う。</p> <p>(1) 「地域子ども・子育て支援事業計画」の策定が市町村に義務づけられた。計画に当たっては、数値目標をつくり事業計画の内容によっては、交付金に差がでることもあると聞くがどのような計画になるのか問う。</p> <p>(2) 児童クラブの基準を条例で定めることになるが、条例の内容はどのようなものになるのか、また、国が示す基準はどのようなものか問う。</p> <p>(3) 事業計画を策定するにあたり地方自治体では、子育て当事者の悩みや、直面している課題等を事業計画に反映させるための良い機会である。策定の為のニーズ調査を行うのに「地方版・子育て会議」は設置されているのか。</p> <p>調査の結果どのような課題が提起されたか問う。</p> <p>(4) 指導員の雇用条件等の改善が求められているが、現在の雇用条件の実態はどのようなになっているか問う。</p> <p>(5) 国からの補助金が、一括交付金になるように聞いているが、予算枠は市町村の裁量で決まることになるが、どのような計画か問う。</p> <p>潤いのあるまちづくりのために、景観等で都市に魅力や賑わいを創出することが求められている。彫刻は、立体で表現される空間芸術であり、それ自体がそこに存在するだけでなく、その周辺に新たな空間を創っていく。</p> <p>本市においても、物より質という精神的欲求が生まれ心の豊かさを求める市民ニーズも高まってきている。</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>このような保護者が中心となった自助的な活動を行政が支援しつつ、共働の取り組みが真の子育て支援に繋がっていくと考える。放課後の居場所づくりも併せ、障がいのある子どもたちへの支援策を、今後どのように考えるか。</p> <p>(2) 山田地域では、地元保育園が障がいを持つ子どもたちの保育にも取り組み、小学校には特別支援学級も設置されている。自然豊かな山田地域には、市営住宅の建設も計画されており、今後、若い世代にとっても暮らしやすい地域になることが期待されている。</p> <p>この山田地域において、障がいを持つ子どもたちへの安定した教育環境の整備のために、山田中学校に特別支援学級を設置する考えはないか。</p>	
	3. 安全・安心に暮らせる環境の整備について	<p>(1) 市民や事業者等と連携・協力して、犯罪や交通事故のない安全で安心な地域社会の実現が求められている。特に子どもや女性、高齢者等に対する防犯対策として、市民から要望・相談が寄せられている場所に、防犯灯を設置する考えはないか。</p> <p>(2) 災害時の生存確認をはじめ、ひったくり、痴漢などの犯罪被害に遭遇したときや、ひとり暮らし高齢者が身に危険を感じたときなどに、周囲に知らせる「命を守るホイッスル」を市民に配布する考えはないか。</p>	市長
	4. 行政サービスの向上対策について	<p>(1) 埼玉県春日部市は、全国所定のコンビニエンスストアで、住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できるサービスを実施している。市民サービスの向上対策として、本市でも実施する考</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>えはないか。</p> <p>(2) 霧島市では、年末年始を除く毎日、10時から19時まで住民票の写しなど各種証明の発行、パスポート窓口業務、市税や保育料、市営住宅使用料等の収納事務を行っている。</p> <p>また、高齢者の方の福祉や介護、生活全般にわたる相談や支援が受けられる「地域包括支援センター」や、育児の手助けを受けたい方（依頼会員）と育児の援助ができる方（提供会員）からなる会員制組織「ファミリーサポートセンター霧島」、会議室等を併設しており、市民の皆様に、便利に気軽に利用できる施設になっている。本市でも「始良市民サービスセンター」を開設する考えはないか。</p>	
5. 法元 隆男	<p>1. 市制5周年事業の取り組みについて</p> <p>2. 加治木港を含む港町周辺の活性化について</p>	<p>始良市は合併し4年目に入っている。</p> <p>合併時においては、いろいろな記念行事も行ったが、まもなく（1年半後）迎える5周年に向けて以下について問う。</p> <p>(1) 具体的にどのような記念行事を考えているか。</p> <p>(2) 合併し、その合併効果も相まって、企業誘致、産業振興、定住促進等順調に推移している。そこで、5周年を記念し、「5周年記念誌」を発行する予定はないか。</p> <p>24年12月定例会においても取り上げたが、次のことについて問う。</p> <p>(1) 加治木港のマリーナ整備についてその後の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 始良警察跡地及び交通安全協会</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 文化財等の整備について</p>	<p>跡地について、県との協議はどのようになっているか。また、跡地の利用についてどのように考えているか。</p> <p>(3) 問題になっている網掛川護岸の石畳について、どのように解決するか。</p> <p>(1) 史跡ガイドや観光ボランティア等による「歩こう会」の案内が最近充実してきている。その中で一番の懸案は「トイレ」である。案内の重要拠点である精矛神社及び隅姫神社のトイレ整備は出来ないか問う。</p> <p>(2) 池田助右衛門は瀬貫滝（うそぬきだき）の西側の岩を218メートルくり抜いてトンネルをつくり木田の用水を確保した。その後、弥勒まで用水路が出来、木田の水田は豊作地となった。地域における偉大な人物と言える。その碑が隅姫神社の入り口にあるが、碑文は読めない状態であり、何の碑文かも全く分からない。説明板をつけるべきであるがどうか。</p> <p>(3) 金山橋の下流からビューポイントの整備を24年3月に完成させたが、その後大雨によって一部破損し、濁水時を除く通常時は一番のビューポイントの西側に渡れない。早急の整備が必要と思うがどうか。</p>	<p>市長 教育委員長</p>